

かずさ水道広域連合企業団  
水道事業及び水道用水供給事業業務状況  
(令和5年度下半期)

令和5年10月1日～令和6年3月31日

かずさ水道広域連合企業団

# 目次

総括	1
第1章 水道事業	
第1 事業の概況	
(1) 業務の状況	3
(2) 建設改良事業の概要	3
第2 経理の状況	
(1) 収益的収入及び支出	4
(2) 資本的収入及び支出	5
第3 令和6年度の予算の概要	
(1) 予算の概要	6
(2) 収益的収入及び支出	6
(3) 資本的収入及び支出	7
第2章 水道用水供給事業	
第1 事業の概況	
(1) 業務の状況	9
(2) 建設改良事業の概要	9
第2 経理の状況	
(1) 収益的収入及び支出	10
(2) 資本的収入及び支出	11
第3 令和6年度の予算の概要	
(1) 予算の概要	12
(2) 収益的収入及び支出	12
(3) 資本的収入及び支出	13

## 総括

かずさ水道広域連合企業団は、君津地域の水道事業の効率化を図るため、木更津市、君津市、富津市、袖ヶ浦市の4市で行っていた水道事業と君津広域水道企業団で行っていた水道用水供給事業を同一の事業体で行うことを目的に創設し、平成31年4月1日から事業を開始しました。

事業統合を行うことで、技術継承や経営基盤強化を図り、清浄にして豊富で低廉な水の供給を行いながら、施設整備の水準を高めた持続可能な水道事業の経営を目指しています。

令和5年度において、水道事業では、国からの交付金や4市からの出資金を活用し、施設統廃合事業、管路更新事業等の推進に取り組みました。水道用水供給事業では、安定的な水道用水供給を可能とするため、取り組みが急がれる施設の耐震化を優先的に実施するとともに、能力低下や重大故障の回避を図るための老朽化施設の計画的な更新に取り組みました。



# 第1章

## 水道事業



## 第1 事業の概況

### (1) 業務の状況

4市における当期の給水戸数は139,950戸で、当期の総配水量は19,385,447m<sup>3</sup>となりました。

なお、1日平均配水量は105,931m<sup>3</sup>、1日最大配水量は11月19日に112,822m<sup>3</sup>を記録し、負荷率は93.89%となりました。

有収水量は16,062,661m<sup>3</sup>で、有収率は82.86%となりました。

※ 有収水量：配水量のうち漏水量等を除いた水道料金の支払いの対象となる水量

※ 有収率：配水量における有収水量の割合

※ 負荷率：施設の利用率を一日最大配水量に対する一日平均配水量の割合で測定する指標で、最大需要時と平均需要時の差を示す。（一日平均配水量÷一日最大配水量×100）

### 業 務 量

区 分	単 位	令和5年度 下 半 期	令和4年度 下 半 期	増 減	前年度比 (%)	
1 行政区域内人口	人	320,609	321,346	△ 737	99.8	
2 給水人口	人	317,764	318,348	△ 584	99.8	
3 給水戸数	戸	139,950	138,116	1,834	101.3	
4 配水量	期間総量	m <sup>3</sup>	19,385,447	19,307,991	77,456	100.4
	一日最大	m <sup>3</sup>	112,822	121,307	△ 8,485	93.0
	一日平均	m <sup>3</sup>	105,931	106,088	△ 157	99.9
	一人一日平均	ℓ	333	333	0	100.0
8 有収水量	m <sup>3</sup>	16,062,661	16,165,459	△ 102,798	99.4	
9 有収率	%	82.86	83.72	△ 0.86	—	
10 負荷率	%	93.89	87.45	6.44	—	

### (2) 建設改良事業の概要

管路更新事業では、優先順位の高い重要路線等の老朽管を更新することにより、将来的な目標達成に向けた有効率の向上を図ることで経営の効率化を高めるとともに、耐震化の向上にもつなげることを目指しています。当期においては、請西二丁目地先配水管改良工事、糠田地先配水管改良工事、富津地先配水管更新工事、神納地先配水管改良（その2）工事等を実施しました。

また、非常用自家発電設備整備事業では、災害時の停電対策として、永吉4号井自家用発電機更新工事、坂畑浄水場・坂畑3号井自家用発電機設置工事、永吉5号井自家用発電機設置工事を実施しました。

## 第2 経理の状況

### (1) 収益的収入及び支出

#### 収 入

(単位：円、税込み)

区 分	予 算 額			下 半 期 下 執 行 額	年 執 行 間 額	執 行 率 (%)	備 考
	現年度分	繰越額に係る 財源充当額	計				
水道事業収益	10,756,308,000	0	10,756,308,000	5,486,164,891	10,783,215,133	100.25	
営業収益	9,233,902,000	0	9,233,902,000	4,636,809,511	9,212,922,692	99.77	
営業外収益	1,522,406,000	0	1,522,406,000	849,355,380	1,569,958,048	103.12	
特別利益	0	0	0	0	334,393	—	

#### 支 出

(単位：円、税込み)

区 分	予 算 額			下 半 期 下 執 行 額	年 執 行 間 額	執 行 率 (%)	備 考
	現年度分	繰越分	計				
水道事業費用	10,565,148,000	14,850,000	10,579,998,000	5,006,288,372	10,066,170,059	95.28	翌年度繰越額 33,550,000円
営業費用	10,182,407,000	14,850,000	10,197,257,000	4,829,337,263	9,718,045,674	95.44	翌年度繰越額 33,550,000円
営業外費用	350,811,000	0	350,811,000	175,970,830	342,957,972	97.76	
特別損失	11,942,000	0	11,942,000	980,279	5,166,413	43.26	
予備費	19,988,000	0	19,988,000	0	0	0.00	

(注)

- 1 収入の執行額は調定済額、支出の執行額は支出負担行為済額の金額を表記しています。
- 2 年間執行額には、前年度繰越分を含みます。

## (2) 資本的収入及び支出

## 収 入

(単位：円、税込み)

区 分	予 算 額			下 半 期 執 行 額	年 間 執 行 額	執行率 (%)	備 考
	現年度分	繰越額に係る 財源充当額	計				
資本的収入	10,111,326,000	121,705,000	10,233,031,000	4,649,198,682	4,690,872,311	45.84	
企 業 債	5,607,400,000	29,400,000	5,636,800,000	2,413,400,000	2,413,400,000	42.82	
出 資 金	1,542,408,000	38,211,000	1,580,619,000	856,365,000	856,365,000	54.18	
国庫補助金	2,690,387,000	45,240,000	2,735,627,000	1,241,484,000	1,241,484,000	45.38	
県 補 助 金	3,039,000	8,854,000	11,893,000	11,521,000	11,521,000	96.87	
他会計補助金	50,176,000	0	50,176,000	25,088,324	50,176,648	100.01	
負 担 金	217,916,000	0	217,916,000	101,340,358	116,962,558	53.67	
固 定 資 産 売 却 代 金	0	0	0	0	963,105	-	

## 支 出

(単位：円、税込み)

区 分	予 算 額			下 半 期 執 行 額	年 間 執 行 額	執行率 (%)	備 考
	現年度分	繰 越 分	計				
資本的支出	14,003,502,000	397,161,600	14,400,663,600	853,824,253	7,406,162,782	51.43	翌年度繰越額 5,845,238,800円
建設改良費	12,133,862,000	397,161,600	12,531,023,600	△ 62,714,523	5,579,175,990	44.52	翌年度繰越額 5,845,238,800円
企業債償還金	1,849,640,000	0	1,849,640,000	916,538,776	1,826,887,792	98.77	
工事負担金 返 還 金	99,000	0	99,000	0	99,000	100.00	
予 備 費	19,901,000	0	19,901,000	0	0	0.00	

(注)

- 1 収入の執行額は調定済額、支出の執行額は支出負担行為済額の金額を表記しています。
- 2 年間執行額には、前年度繰越分を含みます。

### 第3 令和6年度の予算の概要

#### (1) 予算の概要

令和6年度予算は、「君津地域水道事業統合広域化基本計画」及び令和6年3月に策定した「かずさ水道広域連合企業団広域連合ビジョン」に掲げる施設整備水準の改善を、国からの交付金等の特定財源を活用しながら着実に推進していくための事業費を計上しました。

この目的を達成すべく国庫補助金を最大限に活用するため、国の補正予算に対応し、令和5年度補正予算（第2号）と令和6年度予算を一体とした予算編成としています。

#### (2) 収益的収入及び支出

収 入 (単位：千円、税込み)

区 分	令和6年度当初予算額	令和5年度当初予算額	比 較 増 減
水道事業収益	11,421,634	10,756,308	665,326
営業収益	9,888,401	9,233,902	654,499
営業外収益	1,533,233	1,522,406	10,827

支 出 (単位：千円、税込み)

区 分	令和6年度当初予算額	令和5年度当初予算額	比 較 増 減
水道事業費用	10,612,841	10,511,522	101,319
営業費用	10,205,176	10,132,282	72,894
営業外費用	375,395	347,310	28,085
特別損失	12,270	11,930	340
予備費	20,000	20,000	0

支出では積極的な更新工事の実施による減価償却費の増などにより費用が増加するものの、収入では君津市域、富津市域及び袖ヶ浦市域の水道料金改定（令和6年4月1日適用）により水道料金収入が増加するため、純損益は前年度比で543,408千円増の412,169千円を見込んでいます。

## (3) 資本的収入及び支出

## 収 入

(単位：千円、税込み)

区 分	令和6年度当初予算額	令和5年度当初予算額	比 較 増 減
資 本 的 収 入	1,378,053	5,479,474	△ 4,101,421
企 業 債	889,600	3,002,400	△ 2,112,800
出 資 金	166,500	840,808	△ 674,308
国庫補助金	255,260	1,436,334	△ 1,181,074
県補助金	0	3,039	皆減
他会計補助金	20,543	50,176	△ 29,633
負 担 金	46,150	146,717	△ 100,567

## 支 出

(単位：千円、税込み)

区 分	令和6年度当初予算額	令和5年度当初予算額	比 較 増 減
資 本 的 支 出	3,902,988	8,729,050	△ 4,826,062
建 設 改 良 費	2,033,909	6,859,410	△ 4,825,501
企業債償還金	1,849,079	1,849,640	△ 561
予 備 費	20,000	20,000	0

令和6年度予算は、国の補正予算に対応し令和5年度補正予算（第2号）と一体としたことにより、対前年度比で収入及び支出とも大幅な減額となりますが、令和6年度予算と令和5年度補正予算（第2号）を合算した規模においては対前年度当初予算比で、収入では約5億3,000万円、支出では約4億5,000万円の増額となっています。

なお、資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額 2,524,935千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 43,961千円、減債積立金 641,884千円及び過年度分損益勘定留保資金 1,839,090千円で補てんするものとします。



## 第2章

# 水道用水供給事業



## 第1 事業の概況

### (1) 業務の状況

令和5年度の年間予定給水量52,315,400m<sup>3</sup>のうち、当期予定は26,080,500m<sup>3</sup>、実際の給水量は25,753,897m<sup>3</sup>となったため、供給実績は98.75%でした。

なお、1日平均給水量は140,732m<sup>3</sup>、1日最大給水量は12月29日に151,566m<sup>3</sup>を記録し、負荷率は92.85%となりました。

※ 有収水量（給水量）：送水量のうち漏水量等を除いた給水料金の支払いの対象となる水量

※ 有収率：送水量における有収水量の割合

※ 負荷率：施設の利用度を一日最大給水量に対する一日平均給水量の割合で測定する指標で、最大需要時と平均需要時の差を示す。（一日平均給水量÷一日最大給水量×100）

### 業 務 量

区	分	単位	令和5年度 下半期	令和4年度 下半期	増 減	前年度比 (%)	
1	取水量	m <sup>3</sup>	26,127,604	25,406,939	720,665	102.8	
2	送水量	m <sup>3</sup>	25,909,287	25,134,630	774,657	103.1	
3	有収水量（給水量）	m <sup>3</sup>	25,753,897	25,056,624	697,273	102.8	
4	構成団 体別内 訳	千葉県	m <sup>3</sup>	9,889,298	9,564,658	324,640	103.4
5		木更津市	m <sup>3</sup>	7,003,182	6,897,032	106,150	101.5
6		君津市	m <sup>3</sup>	3,486,144	3,192,630	293,514	109.2
7		富津市	m <sup>3</sup>	2,488,688	2,488,058	630	100.0
8		袖ヶ浦市	m <sup>3</sup>	2,886,585	2,914,246	△ 27,661	99.1
9	一日平均給水量	m <sup>3</sup>	140,732	137,674	3,058	102.2	
10	一日最大給水量	m <sup>3</sup>	151,566	149,332	2,234	101.5	
11	有収率	%	99.40	99.69	△ 0.29	—	
12	負荷率	%	92.85	92.19	0.66	—	

### (2) 建設改良事業の概要

令和5年度の建設改良事業は主に、浄水・送水施設耐震化及び更新工事を計画しており、当期につきましては、第2中継ポンプ場の機械設備及び電気計装設備更新工事のほか、耐震性向上のため、大寺浄水場取水設備等耐震補強工事（側方流動対策）等を実施しました。

## 第2 経理の状況

### (1) 収益的収入及び支出

#### 収 入

(単位：円、税込み)

区 分	予 算 額			下 半 期 執 行 額	年 間 執 行 額	執 行 率 (%)	備 考
	現年度分	繰越額に係る 財源充当額	計				
水道事業収益	6,796,873,000	0	6,796,873,000	3,389,918,479	6,775,531,869	99.69	
営業収益	6,509,593,000	0	6,509,593,000	3,238,268,561	6,485,084,914	99.62	
営業外収益	287,280,000	0	287,280,000	151,649,918	290,446,955	101.10	

#### 支 出

(単位：円、税込み)

区 分	予 算 額			下 半 期 執 行 額	年 間 執 行 額	執 行 率 (%)	備 考
	現年度分	繰越分	計				
水道事業費用	7,151,565,000	18,612,000	7,170,177,000	2,752,281,856	6,467,546,661	90.20	翌年度繰越額 20,196,000円
営業費用	6,895,969,000	18,612,000	6,914,581,000	2,567,157,872	6,247,522,612	90.35	翌年度繰越額 20,196,000円
営業外費用	240,172,000	0	240,172,000	185,123,984	220,024,049	91.61	
特別損失	6,424,000	0	6,424,000	0	0	0.00	
予備費	9,000,000	0	9,000,000	0	0	0.00	

#### (注)

- 1 収入の執行額は調定済額、支出の執行額は支出負担行為済額の金額を表記しています。
- 2 年間執行額には、前年度繰越分を含みます。

## (2) 資本的収入及び支出

## 収 入

(単位：円、税込み)

区 分	予 算 額			下 半 期 執 行 額	年 間 執 行 額	執行率 (%)	備 考
	現年度分	繰越額に係る 財源充当額	計				
資本的収入	1,333,907,000	52,840,000	1,386,747,000	904,669,846	904,669,846	65.24	
企業債	670,000,000	0	670,000,000	470,000,000	470,000,000	70.15	
出資金	53,900,000	0	53,900,000	47,100,000	47,100,000	87.38	
国庫補助金	597,507,000	52,840,000	650,347,000	372,356,000	372,356,000	57.25	
県補助金	12,500,000	0	12,500,000	12,500,000	12,500,000	100.00	
その他資本的 収入	0	0	0	2,713,846	2,713,846	-	

## 支 出

(単位：円、税込み)

区 分	予 算 額			下 半 期 執 行 額	年 間 執 行 額	執行率 (%)	備 考
	現年度分	繰越分	計				
資本的支出	3,310,024,000	381,051,700	3,691,075,700	△ 8,564,093	2,659,874,947	72.06	翌年度繰越額 841,529,000円
建設改良費	2,638,118,000	381,051,700	3,019,169,700	△ 342,556,862	1,994,486,313	66.06	翌年度繰越額 841,529,000円
企業債償還金	666,906,000	0	666,906,000	333,992,769	665,388,634	99.77	
予備費	5,000,000	0	5,000,000	0	0	0.00	

(注)

- 1 収入の執行額は調定済額、支出の執行額は支出負担行為済額の金額を表記しています。
- 2 年間執行額には、前年度繰越分を含みます。

### 第3 令和6年度の予算の概要

#### (1) 予算の概要

令和6年度予算は、令和2年度に策定した「第11次水需給計画」「第4次施設整備計画」「第6次財政収支計画」の3計画に基づき計上しました。

取り組みが急がれる施設の耐震化を推進するとともに、供給能力の低下や重大故障を回避するため老朽化施設の更新等を実施する予定です。

#### (2) 収益的収入及び支出

##### 収 入

(単位：千円、税込み)

区 分	令和6年度当初予算額	令和5年度当初予算額	比 較 増 減
水道事業収益	6,393,155	6,796,873	△ 403,718
営業収益	6,127,745	6,509,593	△ 381,848
営業外収益	265,410	287,280	△ 21,870

##### 支 出

(単位：千円、税込み)

区 分	令和6年度当初予算額	令和5年度当初予算額	比 較 増 減
水道事業費用	6,895,661	7,151,565	△ 255,904
営業費用	6,665,950	6,895,969	△ 230,019
営業外費用	220,711	240,172	△ 19,461
特別損失	0	6,424	皆減
予備費	9,000	9,000	0

支出では修繕工事の減などにより費用が減少するものの、給水料金の減少に伴い収益が減少するため、純損益は前年度比で149,830千円減の△574,857千円を見込んでいます。

## (3) 資本的収入及び支出

## 収 入

(単位：千円、税込み)

区 分	令和6年度当初予算額	令和5年度当初予算額	比 較 増 減
資 本 的 収 入	408,396	1,023,175	△ 614,779
企 業 債	280,000	500,000	△ 220,000
出 資 金	600	58,400	△ 57,800
国 庫 補 助 金	127,796	452,275	△ 324,479
県 補 助 金	0	12,500	皆減

## 支 出

(単位：千円、税込み)

区 分	令和6年度当初予算額	令和5年度当初予算額	比 較 増 減
資 本 的 支 出	2,026,640	2,851,317	△ 824,677
建 設 改 良 費	1,332,566	2,179,411	△ 846,845
企 業 債 償 還 金	689,074	666,906	22,168
予 備 費	5,000	5,000	0

水道事業同様に、令和6年度予算は令和5年度補正予算（第2号）と一体とした予算編成としたことにより対前年度比で収入及び支出とも大幅に減額となりますが、合算した規模では対前年度比で、収入では約3億円、支出では約3億7,000万円の減額となります。

なお、資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額 1,618,244千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 91,576千円及び過年度分損益勘定留保資金 1,526,668千円で補てんするものとします。